

FABER-CASTELL ACADEMY at Itoya 2020 Guidance



ファーマーカステルアカデミー
at Itoya
2020年度講座ご案内

ファーバーカステルアカデミー at Itoyaとは

250年以上の歴史を持つファーバーカステルは、ドイツでアートスクールを開講しています。伝統に裏付けられた品質の画材と、築きあげてきたカリキュラムを通じて、多くの芸術家を輩出してきました。「ファーバーカステルアカデミー at Itoya」では、現地での研修を受けた講師から描くテクニックを学ぶことができます。長年画材を作り続けているファーバーカステル社の製品を様々に取り混ぜながら、描画力と感性を高めます。美しいと感じる心、表現したい気持ちをかたちにすることができる場、それがファーバーカステルアカデミー at Itoyaです。

コースについて

「基礎コース」と「テーマ別コース」があります。はじめて受講される方は基礎コースをお選びください。テーマ別コースはファーバーカステルアカデミー受講経験のある方、もしくは体験コースやオリエンテーション時に講師とご相談いただき、受講可能と判断した場合にご受講いただけます。

講師紹介



岩村 マグダレーナ

1951年ドイツバイエルン州生まれ
カッセル美術大学卒業
1977年芸術や工芸品のドイツ2次国家試験取得
ドイツ国内で美術工芸の教師として勤務
現在は岩村アトリエにて企画・アートディレクションを担当
2015年よりファーバーカステルアカデミー at Itoya講師



山本 水葱(なぎ)

1990年生まれ
東京藝術大学美術学部デザイン科 卒業
美術予備校の講師や絵画スクールの講師を経て
2015年よりファーバーカステルアカデミー at Itoya講師
現在、新宿美術学院講師
東京デザイン専門学校非常勤講師

基礎コース

基礎コース・モノクローム 講師：岩村 マグダレーナ 火曜 10:30～12:45 (10/6 スタート)

モノクローム（単色）での描画を主に扱うコースです。三次元のモチーフを二次元に置き換えて描画するために、人がどのように周囲のものを「知覚」しているかについて学ぶことからスタートし、モチーフの光と影を捉え、モノクロームだけで形、テクスチャ、そしてその量感を表現することを目指します。

1	イントロダクション	自己紹介、小さなモチーフを描く
2	黒～グレーの表現	黒～グレーのバリエーションによる量感と空間の表現について
3	パステルドローイング	パステル画技法と中間色について
4	白と黒の表現	モチーフのなかの黒（影）について
5	光の反射	様々な素材の「反射」について
6	テキスタイル	テキスタイル上の影について
7	静物・モチーフの組み合わせ	課題作品制作に向けて
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作・額装選び	各自
10	作品講評、構成について	作品講評と絵の構成について



基礎コース・光と影 講師：山本 水葱 土曜 13:30～15:45 (10/10 スタート)

モノが見える仕組み、色彩と陰影の仕組みを理解しながら、描くことの基礎を学びます。様々な画材を使用しながら、自身の表現方法を探ります。

1	イントロダクション	画材の基礎的な使い方を学ぶ
2	木炭を使った写真模写	明暗を感覚的に写す、色の差を見つける
3	立体感の表現	モノが見える仕組みを考える
4	色彩と陰影の関係	色相環をもとに色彩学の基礎を学ぶ、反対色を利用して立体感を表現する
5	水溶性画材を使って描く	水筆を使った表現の練習、ミクストメディア（自分にあった表現を探す）
6	表現の練習Ⅰ	ミクストメディア（自分にあった表現を探す）
7	表現の練習Ⅱ	ミクストメディア（自分にあった表現を探す）
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作・額装選び	各自
10	作品講評とまとめ	作品講評、肌の色を表現する



テーマ別コース

水彩絵具の表現 講師：岩村 マグダレーナ 火曜 14:30～16:45 (10/6 スタート)

水彩絵具の魅力は、その透明性と膨大な色数です。色を選び、組み合わせ、重ねることで更なるバリエーションを増やすことができます。このコースでは、水彩絵具ならではのレイアウトや構図、技法について学びながら、色の本質と光と影の重要性を理解することを目指します。

1	水の量	水の量について（ウェットオンウェットなど）
2	混色	作品模写（グスタフ・マッケ/パウル・クレー/ウィリアム・ターナー）
3	空間の表現	暖色と寒色の性質の差について（進出色/後退色）
4	ローカルカラー	ローカルカラーと光の関係
5	筆の運び	ブラシストロークについて
6	コラーージュ	マスキング技法
7	抽象画	色と形で遊ぶ
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作・額装選び	各自
10	作品講評、まとめ	作品講評とまとめ



テーマ別コース

色の表現

講師：岩村 マグダレーナ 土曜 10:30～12:45 (10/10 スタート)

色はとても複雑で、明度、彩度、色相など様々な要素が組み合わさっています。色は多様な意味を持ち、人に心理的・生理的な影響をもたらしますが、文化や地域によってその受け取り方は異なるため、その違いを知ることも重要です。このコースでは色と色の組み合わせによって、視覚的にどのような影響があるのかを理解し、絵の中で「色を意図的に使う」方法を身に付けることを目指します。

1	イントロダクション	三原色について (三原色を混ぜ合わせたカラーサークル)
2	錯視	色の組み合わせによる錯視の練習
3	対照色Ⅰ-暖色/寒色	色差による空間の知覚
4	対照色Ⅱ-補色(緑・赤)	補色について
5	対照色Ⅲ-反対色(緑・紫)	反対色について
6	対照色Ⅳ-色相	色の組み合わせの可能性を探る
7	同時対比	背景や周囲の色の影響について
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作・額装選び	各自
10	作品講評、まとめ	作品講評とまとめ



リアリズム

講師：山本 水葱 土曜① 17:15～19:30 (10/10 スタート)

モチーフの観察の仕方、描画のポイントを理解しながら、より実践的な技術を学びます。必ずしも写真的に描くだけでなく、様々な画材を通して自由な表現を見つけることを目指します。

1	木炭を使った写真模写	明暗を感覚的に写す
2	デッサン	質感と立体感
3	色彩と陰影の関係	色の仕組み・色彩学の基礎を学ぶ、水彩絵具を使った短時間クロッキー
4	表現の練習Ⅰ	水彩絵具と油性色鉛筆 (細部の表現)
5	表現の練習Ⅱ	パステルと油性色鉛筆 (緩急のある質感表現)
6	表現の練習Ⅲ	アクリルガッシュと水彩絵具 (背景色を活かしたガラスの表現)
7	表現の練習Ⅳ	画材の研究 (表現を考え研究する、個別対応)
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作・額装選び	各自
10	作品講評とまとめ	作品講評



ミクストメディア

講師：山本 水葱 土曜② 16:15～18:30 (10/17 スタート)

絵を描く上で効果的な構図、表現技法を学びます。複数の画材を組み合わせ使用しながら、自身の表現方法を探ります。

1	色彩と陰影の関係	色の仕組み・色彩学の基礎を学ぶ、水彩絵具を使った短時間クロッキー
2	表現の練習Ⅰ	水彩絵具と水彩色鉛筆 (ベースと描き込みを意識する、複数のモチーフを組み合わせ空間的に構成する)
3	表現の練習Ⅱ	水彩絵具と油性色鉛筆 (細部の表現)
4	表現の練習Ⅲ	アクリルガッシュと水彩絵具 (主役を意識した背景の設定、対比を意識した技法)
5	表現の練習Ⅳ	パステルと油性色鉛筆 (緩急のある質感表現)
6	表現の練習Ⅴ	水彩絵具と水彩色鉛筆 (距離感による描き分け)
7	表現の練習Ⅵ	画材の研究 (表現を考え研究する、個別対応)
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作・額装選び	各自
10	作品講評とまとめ	作品講評



スケジュール

基礎コース・モノクローム 火曜 10:30～12:45

基礎コース・光と影 土曜 13:30～15:45

水彩絵具の表現 火曜 14:30～16:45

色の表現 土曜 10:30～12:45

リアリズム 土曜① 17:15～19:30

ミクストメディア 土曜② 16:15～18:30

2020年10月

S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2020年11月

S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2020年12月

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2021年1月

S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2021年2月

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

- 基礎コース・モノクローム
- 基礎コース・光と影
- 水彩絵具の表現
- 色の表現
- リアリズム
- ミクストメディア

受講概要

開講期間：2020年10月～2021年2月

1コース：全10回

募集定員：1コース4名

受講料金：基礎コース 95,000円＋税

テーマ別コース 115,000円＋税

(お支払いは現金、クレジットカード、または銀行振込で承ります)

受講対象：高校生以上

場 所：銀座 伊東屋 G.Itoya 8F Workshop

【受講料金に含まれるもの】

- ・講義内ではご自由にお使いいただける
ファーバーカステルの画材をご用意しています。
(備品のため持ち帰ることはできません。
ご自身でお持ちの画材、または購入した画材
をお持ちいただくことは可能です)
- ・スケッチブック、紙類はすべてご用意します
(お持ち帰りいただけます)
- ・課題作品の額装
(額装された状態でお渡しします)

※新型コロナウイルス感染防止のため、講義では受講生同士の間隔を充分に開け、講師や受講生にはマスクの着用、手指や道具などの消毒をお願い・徹底してまいります。

お申し込み方法

申し込み：お電話(03-3561-8311) または Eメール(fc-academy@ito-ya.co.jp)
店頭(G.Itoya 8F)にて受付

受付期間：8月11日(火)～9月30日(水)

*先着順にて承ります。満席の場合はキャンセル待ちとなりますので予めご了承ください。

作品展・研修旅行・Excursionのご案内

各コース講座修了後には、受講生の修了課題作品を展示する作品展を銀座 伊東屋 本店にて行います。

希望者にはドイツ・ニュルンベルクのファーバーカステルアカデミーへの研修旅行(費用別途)をご用意しております。約1週間(5泊7日)の日程で、現地アカデミーでの学びを体験できるほか、ファーバーカステル伯爵家のお城見学、鉛筆工場見学、ニュルンベルク近郊でのスケッチ等の内容です。

Excursion(スケッチ旅行)を年数回・不定期で開催しております。

※2019年度の研修旅行は、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。
2020年度の研修旅行につきましても、状況により判断いたします。



2019年度の講義の様子



Excursionの様子

銀座 伊東屋

〒104-0061 東京都中央区銀座2-7-15 TEL:03-3561-8311

e-mail: fc-academy@ito-ya.co.jp



www.ito-ya.co.jp